

# 【宇部版】中小企業景況動向調査 調査レポート

[平成29年1～3月期の景況／平成29年4～6月期の見通し]

## 宇部市内における中小企業の業況は、前々期より引続き低迷状態にある

### 今回調査のポイント

宇部商工会議所情報サービス部会では市内中小企業(下記DATE参照)の景況動向等を把握するため、2017年1～3月期の実績と2017年4～6月の予測を取りまとめた。本調査は3ヶ月ごとに年4回実施する予定。

全業種のDI値に見る前期から今期の業況は前回調査から▲0.4%の微減となった。業種別では建設業が3.45%から14.56%へ回復し、卸売業は5.6%から▲10.8%へ、サービス業は▲29.2%から▲10.1%に減少した。小売業は▲27.8%から▲1.5%微減し、製造業は▲15.0%から0.79%へと回復した。

来期の新規設備投資については、▲1.8%減少する見込みとなった。

経営上の問題点については、建設業と小売業で「従業員の確保難」が3期連続で上位となり、まだまだ人手不足の状況が続いている結果となった。

### DI(ディフュージョン・インデックス)とは？

当調査のDIは、質問に対し「プラス」、「中立」、「マイナス」の3つの選択肢から「プラス」と回答した企業の割合から「マイナス」と回答した企業の割合を差し引いた値で、「変化の方向」を表します。

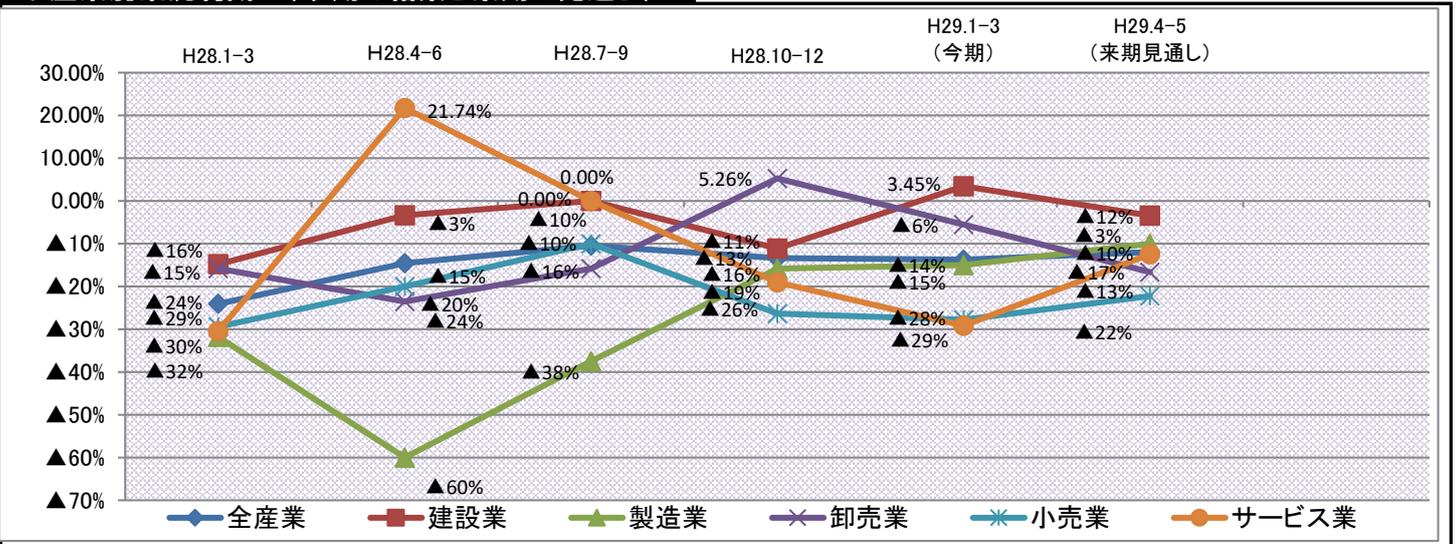
### DATE

- 調査期間: 2017年2月27日～3月6日
- 調査対象: 宇部市内の中小企業141社
- 有効回答企業数: 111社(78.72%)

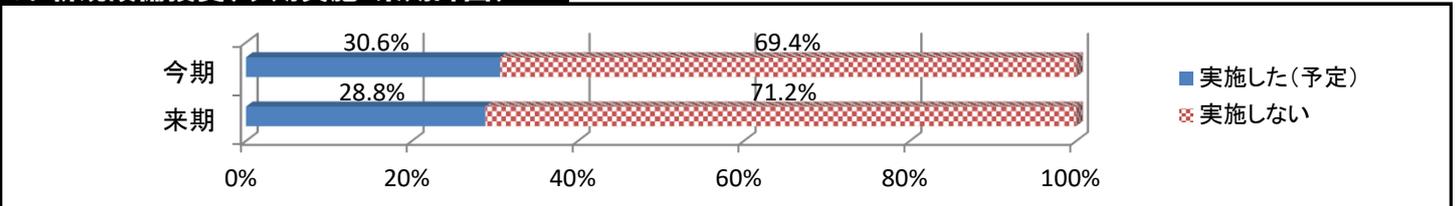
### 1. 業況DI値(今期の状況)

	業況	前回比	売上高	前回比	資金繰り	前回比	経常利益	前回比	従業員数	前回比
全産業	▲13.8%	▲0.4%	▲5.5%	5.97%	▲6.4%	0.24%	▲18.3%	▲8.8%	▲6.4%	3.96%
建設業	3.45%	14.56%	▲3.4%	22.48%	6.90%	14.59%	▲10.7%	7.80%	▲10.3%	0.77%
製造業	▲15.0%	0.79%	0.00%	26.32%	▲15.8%	0.00%	▲31.6%	▲10.5%	▲10.0%	0.53%
卸売業	▲5.6%	▲10.8%	5.26%	▲17.0%	▲5.3%	▲26.3%	▲5.3%	▲21.1%	0.00%	5.26%
小売業	▲27.8%	▲1.5%	▲16.7%	▲1.7%	▲21.1%	▲6.1%	▲15.8%	0.00%	5.56%	26.61%
サービス業	▲29.2%	▲10.1%	▲12.5%	▲7.7%	▲4.2%	9.47%	▲29.2%	▲24.4%	▲12.5%	▲8.0%

### 2. 産業別業況判断DI(今期の結果と来期の見通し)



### 3. 新規設備投資(今期実施・来期計画)



### 4. 経営上の問題点

	建設業	製造業	卸売業	小売業	サービス業
1位	従業員の確保難 26.9%	需要の停滞 22.4%	需要の停滞 19.6%	従業員の確保難 17.2%	利用者ニーズの変化への対応 18.2%
2位	下請業者の確保難 19.2%	従業員の確保難 17.2%	従業員の確保難 15.2%	消費者ニーズの変化への対応 13.8%	熟練従業員の確保難 13.6%
3位	熟練技術者の確保難 10.3%	製品(加工)単価の低下・上昇難 12.1%	販売単価の低下・上昇難 13.0%	需要の停滞 13.8%	従業員の確保難 12.1%
4位	官公需要の停滞 9.0%	原材料価格の上昇 10.3%	大企業の進出による競争の激化 10.9%	大型店・中型店の進出による競争の激化 12.1%	人件費以外の費用の増加 9.1%